



Good Wood Communication!

# かけがいの森から



## 山村部の「地籍調査事業」実施の可能性を模索

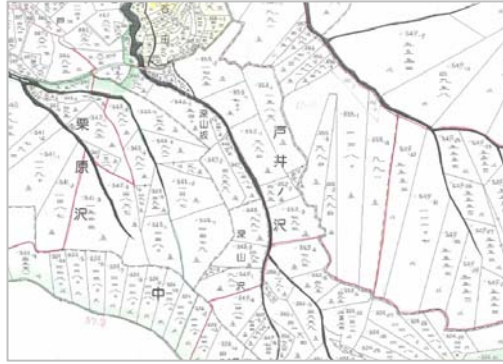
### 現行「山村境界保全事業」の廃止を受けて

平成十七年度からスタートし、皆様に好評を得てきた「山村境界保全事業」ですが、来年以降、本事業は廃止され、「地籍調査事業」に統合されるという国の方針が示されました。

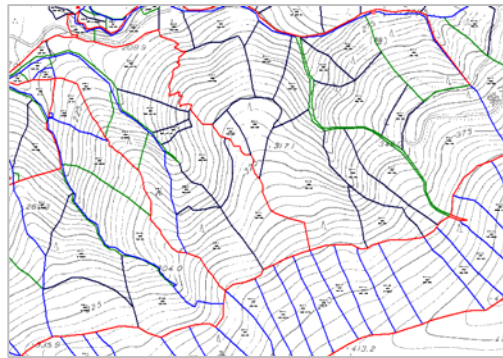
せっかく調査をするなら登記につながるものを行ないたい意

図があるようです。

したがって、来年度以降、明確になっていく山の境界を保全し、現地に合った地図をつくっていく作業に取り組みとすれば、「地籍調査事業」にチャレンジしていくこととなります。しかし、これにはいくつかの



昔の絵地図がいまも生きている



山村境界保全事業を実施後の地図

課題があります。最大の課題は地権者の理解が得られるかどうかという点です。登記に反映されないという点で「山村境界事業」は比較的理解が得やすかったものが、「地籍調査事業」では、そうではなくなる可能性があります。課税に影響することもあり得ます。課税に影響すること

も考慮しなくてはなりません。しかしながら、いまだ生きている古い絵地図から、少しでも現地に則した地図を作っていくことや、山の境界をはっきりさせておくことは、今後皆様の資源を活かすには欠かせないことです。一方で、旧大東町など山村部でも地籍調査が完了している地域もあります。様々な課題を一つ一つ検討しながら、今後の方向性を模索してまいります。

### 木造駅舎改築と木の文化

娘「ねえお母さん、なんで木造の駅舎は建て替えられちゃったの？」母「鉄骨の方が安かったし、木造って地震に弱いからでしょ。きっと。」も掛川の木造駅舎がモダンデザインの鉄骨駅舎の建て替えられたとき、こんな会話が親子でなされたら、子供たちの木造に対するイメージ、木を使う文化へのイメージはどうなるでしょう？

これは7月に行なわれた「木造駅舎を考えるシンポジウム」のパネルディスカッションの席で識者が述べていたことですが、確かにそうだなあと感じました。



木を使う文化の背景には、山に木を植え、育て、収穫する技術、山の神の信仰などを含めた、山村の文化や森林の文化があるのだと思います。両者は互いに共存しています。木を植え育て、収穫してその材木を使うことができ、使ってもらえるからこそ、植え育てることが出来ます。

JRの説明では木造で施工する場合は市からの追加負担が必要だということ。厳しい財政の中での税負担の是非は？負担額軽減の可能性は？寄付は？

今後、話がどのような方向に進むかは分かりませんが、木を植え、育て、収穫し、有効に使って続けるという文化は大切にしたいです。できることから木造で残してほしい。

### 造材機械「プロセッサ」の活躍！



黒俣国有林での作業で、「プロセッサ」という造材機械が活躍しました。この機械は伐採した木を根元からつかみ、チェーンが付き

たタイヤで木をスライドさせながら枝を刃でそぎ取ります。それと同時に測尺しながら定尺点でチェーンソーが出てきて玉切。手で造材するよりも効率よく作業をこなしました。この機械は林道や作業路とセットで活躍しますので、路網整備が機械を稼働させる重要なポイントです。

### ホームページ1周年!! 「ウッドクラフト」コーナーを新設

ホームページ開設から1年が経ち、5500回のアクセスをいただきました。そして今回、地域の森と日々の生活をつなぐ「ウッドクラフト（木製の小物）」紹介コーナーを新設しました。元森林組合職員の中山忠一さんが地域の材料から作り出すオリジナル作品を紹介しています。販売も行なっていますので、是非ホームページを覗いてみてください。トップページの「Shopping」からどうぞ！



### 黒俣国有林において列状間伐を実施

～列状施業の是非は？～



今年度、天竜森林管理署が発注した黒俣国有林の間伐事業に取り組んでいます。44年生のヒノキの山で30%の間伐します。今回の事業の最も大きな特徴は「列状間伐」だということ。4mの幅で伐採し、8m残し、また4mを伐採するというやり方で、山は縞々模様になります。間伐材を搬出する作業性では普通の間伐より勝りますが、残った林地の様子は周りの山とはかなり違ってきます。今回の施業はひとつのサンプルとなると思いますので、機会があれば現地をご覧ください。黒俣五叉路西側です。

## 森林組合からのお知らせ

●第48回通常総会が無事終了しました  
平成21年8月27日(木)90名余の組合員と来賓の方々のご出席の中、通常総会が開催されました。



全議案が無事に可決、承認されました。ご出席いただいた皆様、ありがとうございました

### ●チェーンソー目立て講習会の開催

今年こそ、あなたのチェーンソーも切れる刃に!

日時 平成21年12月5日(土)10時より

場所 森林組合事務所

参加費 一人500円



参加申し込みは0537-25-2111まで

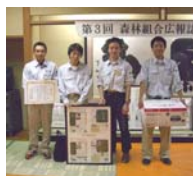
### ●「報徳文化」フォーラムのお知らせ

11月3日(火・祝)、生涯学習センターにて榛村組合長が参加するフォーラム、「日中で考える報徳文化と企業倫理」が開かれます。13:00~17:00 入場無料  
ご興味のある方はぜひご参加ください。



### ●広報誌コンクールで優秀賞!

広報誌「かけがわの森から」が静岡県内の森林組合広報誌コンクールで最優秀賞をいただきました。これからも、おもしろい広報誌作りに、がんばっていきたいと思います。



## ミヤマキング ~こんな大きなクワガタ!~



黒俣地区の、ある山林でアカメガシワの樹液を吸いに来ていました。体長約7cm。こんなに大きなミヤマクワガタは初めて見ました!

### 丸太はトラックに乗り、山を下る -----



トラックは丸太を乗せ、狭い林道を下っていき、広い平らな道を通るとは違い、神経を使います。運転手の技術と経験がものをいいます。安全運転で無事運んでいただきました。

### 製材作業 -----

製材工場で丸太から、必要部材を製材する。台車に乗った丸太が帯鋸を通過すると、きれいな木肌が現れる。写真はスギの桁を挽いているところ。



### 自然乾燥 -----



製材が終わった材を「さん積み」して自然乾燥。重さ、肌触りから乾燥具合を判断し、乾いたものから結束して加工場へ運ばれる。

### いよいよ加工作業 -----

加工場を見学させていただきました。今はプレカット工場での加工がほとんどの時代。加工中の大工さんも久しぶりにかんな掛けをしているとのこと。各部位には番号がふられ、棟上を待つ。それにしてもなんときれいな材料です!



森林組合発! 地産地消の家づくり ドキュメント

「S邸のリフォーム現場を追う④ 製材・乾燥・加工編」

地産地消の家づくりプロジェクト。いよいよ丸太は山から出て製材所へ。丸太は角材となり、乾燥、加工の工程へと進んでいく。山では木目は丸太断面(木口)しか見えなかったものが、製材所の帯鋸を通過することで板目、柱目と呼ばれる美しい木の肌を初めて見せてくれる。主に柱や土台となるヒノキは、爽やかな香りともないうすい、桃色の肌を見せ、梁や桁となるスギは、落ち着きのある香りの中で、赤身と白木のきれいなコントラストを現す。

## “これいい!” 購買担当「藍ちゃん」の オススメGOODS!!

チェーンソー  
関連商品

- ① チェーンソーの刃 ¥4,305~
- ② 丸やすり ¥210~
- ③ 目立てゲージ ¥1,575



チェーンソーの活躍する季節になりました!!

刃・やすり共に各種取り揃えています♪

誰でも簡単に正確な角度で目立てができる「目立てゲージ」は、一つ持っているといいですよ! 使い方も、刃の上からはめるだけでOK! とっても簡単です!!

## 平成二十一年度

### 事業進捗状況報告

#### ◆山村境界保全事業 (上西之谷地区)

107ヘクタール実施予定ですが、現在、今橋を中心に、現地立会、境界確認の作業を進めています。皆様の立会のご協力に感謝申し上げます。

#### ◆治山事業 (本数調整伐)

本年度は上西之谷地区において実施しています。調査、測量、本数調整伐(間伐)が来年三月にかけて約六十八ヘクタール実施される予定です。

#### ◆森の力再生事業 5地区

本年度は黒俣、上西郷、初馬、千羽、上西之谷の五地区で申請を予定しています。(一部は既に実施)ご協力よろしくお願いたします。

#### ◆新エコポリス第二期工事 伐採工事

東山口地区において、土地開発公社による工業団地造成工事が行なわれていますが、地元共同企業体の下で協力をさせていただいております。

### 組合員さまへのお願い

相続等で所有山林に移動(相続・取得・売却)が生じた際は森林組合へご一報ください。組合員名簿および出資証券の名義変更が必要です。

ひとこと 7月、職員の長嶋家に第1子、男の子が生まれました。おめでとうございます。そして11月には今橋家でも出産予定です。森林組合の第二次ベビーブームといったところでしょうか。ありがたいことです!



長嶋碧唯くん

現役職員のお子さんは10人すべて男子。今橋家がこの法則を破るか?



掛川市森林組合

TEL 0537-25-2111

E-mail [kakemori@vc.tnc.ne.jp](mailto:kakemori@vc.tnc.ne.jp)